

# ののほなだより 11月

2022年11月1日  
ののほな文京保育園  
<http://toukoukai.org/>

「保育理念」 いきいき

「基本保育方針」 子どもの成長・発達に寄与する人はすべて保育者

私たちは、今ここで、「こどもたちのたからもの」を大切にします

「今月の主題」 さく さく さく 木の葉のワルツ

地域で安心して子育てができるように

園庭のもみじや隣の梅畑、青空公園の木々を見て本格的な秋を感じられるようになりました。

秋の日暮れは、鶴瓶落（つるべおとし）と言われていています。11月末には、日没が4時半頃になるそうです。

お子さんのお迎えは、夕闇の中となりますので交通事故等に注意し安全にお迎えをしてください。

3日の文化の日は、日本国憲法が公布されたのを記念し定められました。又、その日は、日本の文化に貢献された人をたたえる日でもあります。日本には、着物、食、建築、芸能など独自の文化があります。

園でも、そうした文化の中から食、伝統、伝承行事を取り入れてきました。季節ごとに春の豆まき、花まつり。

夏の七夕。秋のお月見、七五三。冬には、餅つき、しめ縄作りなどの季節の風物詩を食育に結び付けながら保育に取り入れてきました。子どもたちには、日本の伝統行事として楽しく伝えていきたいと思っています。

15日は、七五三です。子どもたちが千歳飴の袋を手作りし、飴を入れてお持ち帰りしますので、お子さんとご一緒に無事に成長したことをお祝いしてください。

日ごとに寒さが厳しくなってきたり体調を崩しやすくなります。インフルエンザやまだまだ収束しないコロナ対策をしながら11月を楽しんで過ごしていきましょう。

ののほな文京保育園 園長

